

R O S É

ロゼ

文化情報誌 ロゼ
ROSÉ THEATRE
ART INFORMATION OF FUJI CITY
CULTURE MAGAZINE ROSÉ

VOL. 35 2001



ロゼ

富士市文化情報誌 ロゼ 2001年5月発行(第35号)
発行 (財)富士市文化振興財団 〒416-0953 富士市蓼原町1750番地 TEL(0545)60-2510代
企画・編集・製作 (財)富士市文化振興財団事業課企画広報係 アドスペース エーピック株式会社

郷土の作家

小山もと子展

～追悼「富士の型染」と生きる～

会期 6月16日(土)～24日(日)

時間 9時～19時(24日は17時まで)

会場 ロゼシアター展示室

「富士の型染」を生んだ郷土の作家小山もと子さんの半世紀に渡る作品を紹介します。「富士の型染」は郷土の自然をモチーフに、独特的な技法と色彩により、優しさや美しさが表現されており、多くの愛好者を育て、地域の人々に親しまれてきました。平成11年には地域文化功労者文部大臣賞を受賞。



チエコ・フィルハーモニー管弦楽団

(十一月一日)

世界最高峰の指揮者と管弦楽団が開館記念日を飾る。開館八年目にして実現したチエコ・フィルとウラディミール・アシュケナジのコンビ、名門オケの伝統と格調をご堪能ください。プログラムはモーツアルト/交響曲第27番、マーラー/交響曲第7番を予定。

新星フルーティスト藤井香織をはじめ、ピアノの藤井裕子、ヴァイオリニスト吉田恭子によるフレッシュな調べをお楽しみください。当初、出演の予定をしていました趙靜が変更になりましたことをご了承ください。

ジミー・スコット・ジャズライブ

(十月十八日)

アーヴィング・ジミー・スコット。彼の歌の人生は世界中のアーティストの共感を得ました。聴く者的心に歌いかける「ジャズ」の真髄をお聴きください。

富士市厚原在住の音楽家クレイグ・ハンセンさんらメンバーによる公演は、一〇〇%ヨーロッパの音を聴かせてくれます。欧洲を代表するベルリン・フィルハーモニーの第一ヴァイオリン／ロレンティウス・ティンカさんとフルートのコルネリア・ゲルマンさんによるトリオアンサンブルは、バロック時代にタイムスリップさせてくれることでしょう。さらに当時の衣装も見どころのひとつです。

フレッシュ・アーティストコンサート

(十月一日)

新星フルーティスト藤井香織をはじめ、ピアノの藤井裕子、ヴァイオリニスト吉田恭子によるフレッシュな調べをお楽しみください。当初、出演の予定をしていました趙靜が変更になりましたことをご了承ください。

テレマントリオ・ベルリン

(六月九日)

平成八年の富士公演で、その魅力を余すことなく見せてくれた「鼓童」。人間がここまで太鼓と一つになれるのだろうか。今年二月四日鼓童のメンバー齊藤栄一さんによるワーケショップを開催。富士市内の太鼓団体の子供たち三十名が参加しての講習は、地域の太鼓文化の明るい将来を感じさせてくれました。今年の「鼓童」はまた新しい魅力を見せてくれるでしょう。

鼓童

(五月十七日)

今年で第十回を数える公演は、これまで総勢百名を越える出演者が現在も音楽界で活躍しています。実際に自主事業でオーケストラと共に演する人、ヨーロッパで活動をおこなう人など、MAYコン出身者によるロゼシアター公演の日も近いことでしょう。

2001 PROGRAM REVIEW

2001年「MAYコンサート」(五月二十日)

(五月二十七日)

茅キヤベツがほしむ一度だけ

(六月二十七日)

も出演し(本誌三・四ページで紹介)ロゼシアターにとつても意義ある公演となります。

幸田聰子ヴァイオリンリサイタル

(八月十七日)

日本の歌謡史を綴った「美空ひばり」「今もなお歌い継がれる名曲の数々をヴァイオリンの音色でお楽しみください。

新日本フィルハーモニー交響楽団

(七月五日)

「川の流れのように」「愛嬌々」さらにヴァイオリンの名曲クライスラー・プロクラムなど、幸田聰子の魅力をたっぷりお聴きください。

テレビドラマ「家政婦は見た」でお馴染みの市原悦子、「新お水の花道」のレギュラー佐藤B作。話題の二人によるラブ・コメディの共演は今から楽しみです。

ロイヤルチェンバーオーケストラ

モーツアルト交響曲シリーズ(九月二日)

力とも日本を代表するピアニスト仲道郁代を迎え、学生にも聴きやすいグリーグの「ピアノ協奏曲」、ドヴォルザークの交響曲「第九番『新世界より』」を演奏いたします。

岡島出身で、人気実力とも日本を代表するピアニスト仲道郁代を迎え、学生にも聴きやすいグリーグの「ピアノ協奏曲」、ドヴォルザークの交響曲「第九番『新世界より』」を演奏いたします。

加藤健一事務所「すべて世は事も無し」

(十月十七日)

皇室の公認を授かったロイヤルの称号をもつ唯一のオーケストラ。指揮提後作氏はロゼシアター開館以来最も多くの公演をおこない富士市のオーケストラの発展に貢献されています。今回の交響曲第四十番はモーツアルトの作品の中でも傑作とされ、地元出身のエキストラ出演と共にロゼシアターを中心としたオーケストラ活動もあります盛んになることでしょう。

ふじ寄席 落語・漫才・紙切り

(十一月二十四日)

昨年の「ラン・フォー・ユア・ワイフ」公演で絶賛を博した加藤健一事務所。今年は山口森林・岡まゆみ他、豪華出演者により、ますます過激にシリアスに、今からチケット発売日が楽しみです。

オペラ「コシ・ファン・タウガト」

(三月五日)

福を呼ぶ初笑いは鈴々舎馬風(落語・昭和のいるこじる漫才)、林家二楽(紙切り)で笑い飛ばしましょう。

「狂言の現在」

(二月十四日)

狂言の魅力を紹介いたします。お馴染み野村万作・萬斎によるトークと狂言の名作をご覧ください。

和楽器の浪漫パートII

(三月三日～十日)

日本の伝統楽器太鼓・尺八・篠笛などを紹介いたします。

ワガノワ・バレエ・アカデミー卒業
ロシア国立レーニングラード・バレエ・アカデミー所属

山崎 亜子 (富士市出身)

はロシア語ですからロシアのクラスメイトとも交流を持てるようになりました。
現在は三年間のアカデミーを卒業し、
ロシア国立芸術文化大学へ進学、併せて
レニングラード・バレエ・アカデミーに所属し充実した毎日を過ごしています。

バレエ団はアツトホームな感じで、何人かは働きながら大学に通っているのでお互いそれぞれ助けあっています。年齢層は広く私が最年少だと思います。

大学ではバレエの基礎、考え方、舞踊の数々(キャラクター・ロシアの踊り・社交ダンス・創作等)を学んでいます。



ワガノワ・バレエ・アカデミー

ニジンスキイ、パブロワ、ヌレーエフ、バリシニコフ、ルジマートフ…
天才ダンサー達の学び舎とされる世界の名門バレエ・アカデミー「ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミー」から富士市出身の少女が世界の舞台へ羽ばたこうとしています。



「ジゼル」公演後同僚とエルミタージュ劇場にて

ワガノワ・バレエ アカデミー日本公演

二〇〇一年七月にワガノワ・バレエ・アカデミーが三年ぶりに来日し、富士公演を行うことになりました。一九九二年、一九九四年、一九九八年について四回目の来日公演になります。

ワガノワ・バレエ・アカデミーは、一七三八年ロシアのサンクトペテルブルグ(旧レニングラード)に創設された歴史と伝統のある世界屈指の国立の名門バレエ専門学校です。ワガノワ・バレエ・アカデミーが日本をはじめ世界中から注目されているのは、単に歴史があるということだけではなく、現在も毎年優秀なクラシック・ダンサーを育て、バレエ界に送り出し続けることです。

今回来日するメンバーは、およそ四百名の在学生の中から選りすぐられた超エリートたち約一二〇名です。二十一世紀にスターとなることが約束されるリトル・ダンサーたちの集団といつても過言ではありません。

人形の精

一幕一場



ワガノワ・バレエ・アカデミー

第1部 バレエ・ガラコンサート
第2部 「人形の精」全幕

7/21(土) 開場18:00
開演18:30

ワガノワ・バレエ・アカデミー 教師による特別レッスン

バリシニコフ、ルジマートフ、ヴィショニーワなどの名ダンサーを生んだワガノワ・バレエ・アカデミー。260年の伝統を誇る名門の教授陣によるレッスンを開催します。

- 日時 7月26日(木)~7月28日(土)
初級クラス 午前10:00~11:30(90分)
中級クラス 午後 1:30~ 3:00(90分)
- 会場 ロゼシアター・リハーサル室

●バレエレッスンのお問い合わせ

ロゼシアター企画広報係 TEL0545-60-2512

人形の精は、一八八八年にウイーン王室劇場で初演されました。

I・バイエルの音楽でI・ハスライタード・ガウリによって振付されました。この初演は大成功をおさめ、その後、オーストリア、イギリス、ドイツ、イタリアその他ヨーロッパ各国で公演が行われ

ました。

I・バイエルの魅力的な音楽とわかりやすい物語や機械仕掛けの人形を売る店で起きるユーモラスな出来事などが、華やかな踊りとパントマイムによって楽しい舞台を作ることを可能にしました。

一八九七年に、I・メンデスの振付でモスクワのボリジョイ劇場でロシア最初の公演が行われました。この時、主役を踊ったのはアデリナ・ジューリイです。

一九〇三年、サンクトペテルブルグの

マリンスキイ劇場は、マリウス・プティバが去り、芸術監督が空白状態でした。こうした状況の中で、新しいバレエの制作が必要となり、当時指導的ダンサーだったニコライ・レガットが芸術監督助手に任命されました。そしてマリンスキイ劇場のダンサーだった弟のセルゲイ・レガットと共同して、「人形の精」を新しく振付けすることになりました。



恩師ナタリア・ドゥジンスカヤの自宅にて

Ako YAMAZAKI
Sankt-Peterburg

小学校の時、姿勢をよくしようとはじめたバレエですが、本格的にバレエの本場で学びたいと思い、留学生オーディションを受けました。サンクト・ペテルブルグに渡り、最初の一年は先生のお手本を頼りに、クラスにしがみついていくような感じでした。レッスン用語はフランス語ですが、解説

「九九六年、世界最長の歴史と伝統を有するバレエ・アカデミー「ワガノワ・バレエ・アカデミー」留学生オーディション」が栃木県総合文化センターでおこなわれました。全国から多くの参加者が宇都宮市に集まり、将来のプリマを目指す七名がこの年第1期生として合格しました。翌年同オーディションに挑戦した山崎亜子さんは見事合格、第二期生としてサンクト・ペテルブルグで学校生活をおくることになりました。

私の最終目標は、バレエの先生ですが、今はダンサーとして舞台経験もたくさん積んでおきたいと思っています。クラスの三分の一が同じ寮に住んでいて、友達もたくさんできました。週に一度はみんなで夕食を一緒にとり、日本食を作るとみんなよろこんで食べてくれます。寮も大学周辺も静かな落ち着いた場所で治安がよく安心できます。

ロシアの踊りはステップが複雑なうえたくさんあり、上体(重心)を下にして踊るのでなかなか思うようにできません。でも授業のあとクラスの生徒が残って教えてくれるため、なんとかついていきます。クラスの三分の一が同じ寮に住んでいて、友達もたくさんできました。週に一度はみんなで夕食を一緒にとり、日本食を作るとみんなよろこんで食べてくれます。



FLASH BACK

2000年10月～2001年3月

平成12年度後期自事業（10月～3月まで）を、それぞれの催し物に寄せられたアンケートをもとに「FLASH BACK」してみました。WAKUWAKU通りや本誌で扱った公演は割愛しています。※サインは出演者からいただいたものです。

白 石加代子 百物語 第6夜 | 2 / 17

●「鉄道員」に感動しました。言葉になりません。どうもありがとうございました。絶対にまた来てください。（高校生 女子） ●「一人語り」というのでしょうか？こうしたスタイルのものは初めて聴いた。物語の内容にもよるかも知れないが、今日はとても感激した。（60代 男性）

□ イヤルチェンバーオーケストラ | 2 / 28

— モーツアルト交響曲シリーズ I —

●ピアノ協奏曲第21番と「ジュピター」は大好きな曲なので楽しみにしておりました。とても素晴らしいから、第2回、第3回が楽しみです。（40代 女性） ●若手、新進気鋭の音楽集団。このオーケストラをシリーズで聴けるのがこれから楽しみです。（60代 男性）

C E

落 語会 橘家圓蔵・三遊亭圓丈 | 1 / 21

●今回のような落語いいですね。圓丈さんとても面白かったです。本物の迫力がありました。これからも日本の芸芸を大切にしていく欲しいと思います。圓蔵さんの名人芸にもほほえました。（40代 女性） ●落語は毎月でも聞きたいですね。年をとると笑うことが少ないので…。（70代 女性）

Aンサンブル・デュ・ソレイユ | 3 / 2

●今回は楽器の説明もあり、又、通奏低音もやっと理解できて良かった。（50代 女性） ●リコーダーの音を初めて知りました。きれいな音でした。チェンバロの鍵盤はピアノと違って上が白色で下が黒色でした。（小学生 女子）

ラ ウドネスコンサート | 3 / 13

文 楽公演 文楽の魅力展 | 3 / 9
3 / 3 ~ 11

●実際に人形を作り実物を見たいと思いました。全体に人形の素晴らしさを3月9日の公演で実感する予定です。（50代 男性） ●初めて見ましたが、初心者向けに詳しく説明されていてよくわかり、興味をもちました。（50代 女性） ●まさしく「三位一体」を体感しました。大夫の語りと三味線で、人形に魂の入ったごとの動きに見入ってしまいました。昼・夜ともに思わず涙してしまいました。歌舞伎公演のように恒例化されることに望みます。（40代 女性） ●美しかったと思います。人形が生きているようだ。（中学生 男子） ●ここまで、人形に魂が入り込めるのだと驚きました。泣けるなんて思いませんでしたが本当に泣けました。感動させてもらいました。（40代 女性）

くるみ割り人形
モーリス・ベジャール振付 — 東京バレエ団 — | 1 / 20

●原作とは違った演出で、衣装も現代的なものが多く、大変楽しめました。セリフがなくて伝わってくるものがあり、演出の素晴らしさに感動を覚えました。（20代 女性） ●この「くるみ割り人形」はテレビでも紹介されていましたので、とても楽しみにしていました。期待どおり楽しく見ることができて感激しました。（50代 女性）

落 語会 橘家圓蔵・三遊亭圓丈 | 1 / 21

●今回のような落語いいですね。圓丈さんとても面白かったです。本物の迫力がありました。これからも日本の芸芸を大切にしていく欲しいと思います。圓蔵さんの名人芸にもほほえました。（40代 女性） ●落語は毎月でも聞きたいですね。年をとると笑うことが少ないので…。（70代 女性）

森 下幸路ヴァイオリン & ティーコンサート | 2 / 3

●美しいヴァイオリンのメロディーを聴くことができ、心が洗われる様な時を過ごすことができました。ありがとうございました。（60代 女性） ●ヴァイオリンとピアノ、そしてちょっとしたティー。とても幸せでした。ありがとうございました。（20代 女性）

吉 田兄弟コンサート | 2 / 7

●とても楽しかった。オーディエンス…自分のところにくるかとドキドキした。（けどなくて残念）三味線の音色に目の覚める気持ちになった。（20代 女性） ●三味線の音を聞くと故郷を思い出します。感動しました。これからも若い方達が日本の楽器の良さを世界に聞かせてあげて下さい。（50代 女性）

樂 器の浪漫シリーズ Vol.4 「和楽器の浪漫 Part I」 | 12 / 8 ~ 17

I 藤重典 & 曽根麻矢子 | 11 / 3

●富士市で超一流のフルーティスト、パッハソナタ全曲を聴けて夢のよう一時でした。すばらしかったです。（30代 女性） ●この二人の演奏と一緒に富士で聴けるとは思ってもみませんでした。とてもすばらしかったです。（30代 女性）

及 川光博「誰にも言っちゃダメだよ…」 | 11 / 11

横 山幸雄ワイン & ピアノコンサート | 12 / 2

●初めてのタイプのコンサートでしたが、満足度は高いです。演奏家の方がとても身近に感じられました。（40代 女性） ●とても良かったです。アンコールもとても素晴らしいです。第二部もとても和やかで雰囲気も良かったです。一部と二部の形式の違いも良かった。（20代 女性）

ス ウィングル・シンガーズ・クリスマスコンサート | 12 / 16

V **ス** ウィングル・シンガーズ・クリスマスコンサート | 12 / 16

●とにかくうまい!! ごまかしの出来ないアカペラでここまでできるかと感心しました。本物の音楽をセッティングしてくれたロゼシアターに感謝!! （40代 男性） ●ブランボ!! チラシの写真にひかれて一人で聴きに来ました。幸運な一時でした。（40代 女性）

現 代の紙 吉永裕 伊部京子・二人展 | 11 / 2 ~ 12

●紙の弱々しさが、やわらかさや力強さにまで変わり、紙の素材がこんなにまで表現できるのか、ただただ感心しました。（40代 男性） ●子ども達のワークショップをひらいていただき、楽しく紙に触れることができました。親もやってみたりました。（30代 女性）

市 民合唱 モーツアルト「レクイエム」 | 10 / 15

●演奏がはじまるごとに感動で体が熱くなりました。地上から沸いてくるような、天から降りてくるような、この世にこんな美しいものがあったのだ改めて思いました。絶え間なく溢れる泉のような演奏でした。言葉では表せないほど美しい合唱、美しい演奏でした。（60代 女性） ●市民合唱団の気迫に感動しました。涙がでました。あまり一般的でないグラシックのすばらしさを広げるために、このような企画をぜひ毎年やってください。（20代 女性）

ラン・フォー・ユア・ワイフ
— 加藤健一事務所 — | 10 / 24

●百本以上観劇をしていますが、今回のように声を出して笑ったのは初めての気分です。今までには、しんみり感動を求めていたのですが、このように気持ち良く笑うことはしばらくを学びました。今回の出会いはとても新鮮な出会いでした。（20代 男性） ●こんなにおもしろいとは思いませんでした。みんなで大笑いしたい作品でした。コメディーの舞台を見るのは初めてですが、また加藤健一事務所のお芝居を観たいです。（30代 女性）

天 満敦子ヴァイオリン リサイタル | 10 / 25

●また彼女を呼んでください。是非、呼んでください。彼女の音にはメリハリがあり、勇気を与えられるような雰囲気があります。目の覚めるような音質です。本当に感激です。（30代 女性） ●すごい! 大迫力! こんなに迫力のある演奏を生で聴いたのは初めてです。感激しました。昨日の「ラン・フォー・ユア・ワイフ」に続いて二日連続で来ました。昨日は大爆笑のお芝居、今日は迫力の演奏で、とてもすてきな二夜を過ごせました。（20代 女性）

大 江健三郎講演 & 大江光コンサート | 11 / 1

●講演とコンサートのつながりがよかつたと思ふ。著書を読んだことはないが、読みたいと思われる講演でした。光さんの音楽はどの曲もきれいでした。（30代 女性） ●大江光さんの作品は静かな曲やその中に激しさを感じて美しいと感じました。ひざしおりに美しい曲を聴かせてもらいました。（50代 女性）

ROSE 6

●実際に人形を作り実物を見たいと思いました。全体に人形の素晴らしさを3月9日の公演で実感する予定です。（50代 男性） ●初めて見ましたが、初心者向けに詳しく説明されていてよくわかり、興味をもちました。（50代 女性） ●まさしく「三位一体」を体感しました。大夫の語りと三味線で、人形に魂の入ったごとの動きに見入ってしまいました。昼・夜ともに思わず涙してしまいました。歌舞伎公演のように恒例化されることに望みます。（40代 女性） ●美しかったと思います。人形が生きているようだ。（中学生 男子） ●ここまで、人形に魂が入り込めるのだと驚きました。泣けるなんて思いませんでしたが本当に泣けました。感動させてもらいました。（40代 女性）

ROSE 5

オルガンの音には宇宙がある

テレマントリオ・ベルリン
クレイグ・ハンセン



私がものじりた頃、自宅の隣に音大生が住んでて毎日ピアノを聴いていました。それはとてもきれいな音で、私が音楽を好きになったきっかけかも知れません。五歳の時にその地域で一番の先生から本格的「ピアノ」を習い始め、オルガンやチェンバロも奏くようになり、十一歳で教会のパイプオルガンを演奏しました。最近分かったのですが、祖先に教会の

パイプオルガニストがいたのです。
ピアノ、オルガン、チェンバロもそれぞれにとても素晴らしい魅力を持っています。なかでもオルガンの歴史は古く、何か「宇宙的」なものが感じます。
ある時、カリフォルニアの自宅でバッハのオルガン曲を練習していたら、近所の方が「あなたの家の上にオレンジ色の光がずっと照りついています。見て！」と母親に言いました。オルガンの音は無限の力を秘めています。

富士市の文化はひとつ発展する

アメリカスイスの大学を卒業して「十五六歳で日本に来ました。世界のいろいろな国で演奏しました。日本はとても魅力的な国です。他の国と比べて治安が良い」と

今は多くの人に親しまれています。これからもいろいろな音楽をたくさん的人に聴いてもらいたいですね。まだまだ音楽の楽しみ方を知らない人がいるので、その機会を作ることができればと思います。特に子どもたちに良き音楽を聴かせてあげたいです。小さな子どもは良い音楽に接することができる場合がほとんどです。

小さな時から良い音楽や芸術に接する

小さな頃から良い音楽と接する」とが大切

ハウス・ゾンネン・シャインは自分の練習の場として造りましたが、音響が良く皆さんに楽しめたからねうど、コンサートを開くようになりました。「コンサートホールとは違い、演奏者と楽器がすぐそばにあり、音楽に接するといった感覚が良いですね。

PROFILE

クレイグ・ハンセン (富士市厚原在住)

Craig Hansen

カリフォルニア州立大音楽学部パイプオルガン科を経て、1980年音楽のためのハーバード大学と呼ばれている、スイスの名門バーゼル音楽大学院パイプオルガン科に留学。1988年にはチェンバロと尺八の邦楽演奏を世界に初めて披露。またパイプオルガン江戸時代から伝わる御詫歌を演奏するなど新しいものにも挑戦。ロック音楽はもとより多くのジャンルで活躍。世界のパイプオルガン・チェンバロ・ピアノ演奏家として注目される。

じゃ住むやすご理田のひとつです。

はじめから富士市に来ました。東京は便利ですが、文化が集中し過ぎて「文化的発展」は難しいように思います。しかし富士市はまだまだ文化活動に余裕がありもつと文化が発展するはずです。

それと日本のシンボルである富士山があります。私は八回も富士登山をしました。

富士市にはまだたくさんの自然があり、私も大好きです。これからの富士市の文化活動に携わりずっと住んでいくつもりです。

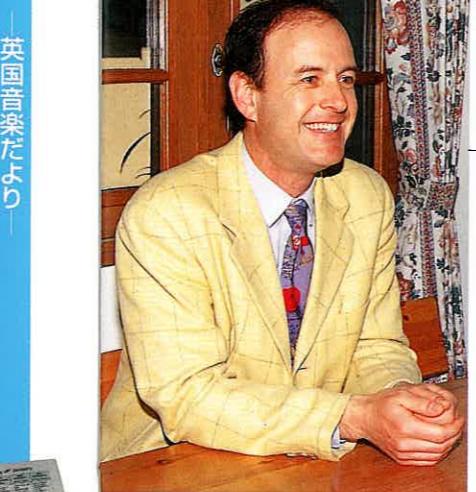
機会を作りながらするのが大切です。

聴いて楽しむ、見て楽しむ音楽会

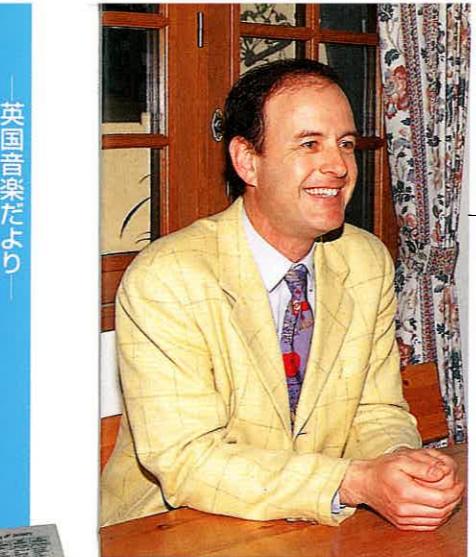
「テレマントリオ・ベルリン」公演では当時の演奏会と同様の衣装を身に着けて演奏します。室内樂の素晴らしい音を聴いていただきたいと思います。

オックスフォードの風

茅原初子



CRAIG HANSEN



CRAIG HANSEN



ヘイデンスクール

ロンドン夏の風物詩「プロムズ」

われます。勿論小額ではありますがあ、リサイタルクラスの優勝者は賞金も出ます。ちなみにステージ数は、ほぼ六百六十台で。アンサンブルもありますので、人

数は千人近かったのではないかと思ひます。ストラ等の演奏を聴く事ができます。今年は七月二十九日から九月十五日まで、毎日世界各国の一流フレイヤーやオーケストラ等の演奏を聴く事ができます。

男の子が、会場の入り口で出番を待っている所が、会場で盛んに「大丈夫、あなたはとってもよい音を持っています。それは何處の「コンクール」会場でも見られる風景で、そばの先生らしい人が、

土曜日の午後、ギターを持った可愛い男の子が、会場の入り口で出番を待っています。また、それは何處の「コンクール」会場でも見られる風景で、そばの先生らしい人が、

ギターの後に、めったにこんな機会は無いのですが、小学生の男子合唱と女子合唱を前後して聴く事ができました。男子の声の透明さは、女子のそれより遥かに勝っていて、少年合唱団、また教会の聖歌隊が男子のみと重ねても、心から納得していました。

最終日のチケットの値段は、最高六十五ポンドで、アリーナ席と天井桟敷の立ち見席は当日券のみで、なんどたった三ポンド(一ポンド百八十円として)五百四十円(一)

今年のプロムズは五万観客で、サイト上で公開される予定です。



PROFILE

茅原 初子



Hatsuko,Kayahara

富士市でかやはら音楽事務所を主宰、フルートを川崎優、白石孝子氏に師事。富士ミューズフルートアンサンブル会長、日本フルート協会理事、静岡県フルート協会副会長、英国静岡県人会会長。現在、アレクサンダーテクニク教師資格取得のため英国に留学中。オックスフォード在住。



アルバート像



PROFILE

クレイグ・ハンセン (富士市厚原在住)

Craig Hansen

カリフォルニア州立大音楽学部パイプオルガン科を経て、1980年音楽のためのハーバード大学と呼ばれている、スイスの名門バーゼル音楽大学院パイプオルガン科に留学。1988年にはチェンバロと尺八の邦楽演奏を世界に初めて披露。またパイプオルガン江戸時代から伝わる御詫歌を演奏するなど新しいものにも挑戦。ロック音楽はもとより多くのジャンルで活躍。世界のパイプオルガン・チェンバロ・ピアノ演奏家として注目される。

